

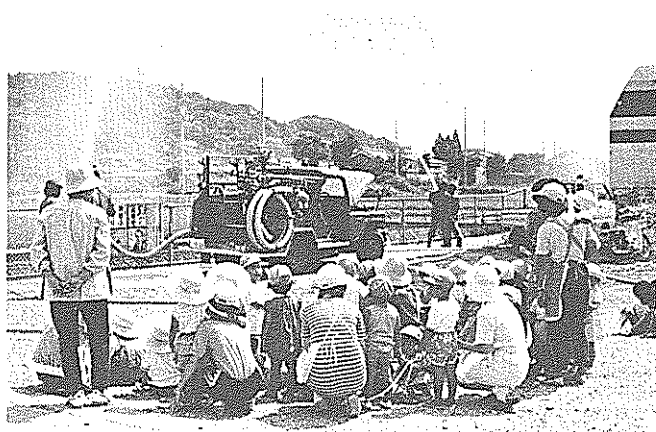
不意に襲う災害に備え

防災訓練真剣に

今年も災害シーズンを前に、六月二十三日「防災訓練」が市内一円で行われました。
「台風〇号が本市に接近、被害が開始した……」などの想定の下、

市役所に設置された災害対策本部からの指示で第一中隊（上倉・北部・岡豊分団、第二中隊（後免・大篠・西部・東部・香南分団、第三中隊（大湊・日章・琴平・南海

分団）が現場に急行、それぞれ避難誘導訓練や土のう積みなどの水防工法を、てきぱきと行っていました。
今年はずでに、地震や梅雨前線による集中豪雨で全国各地に被害がでており、いつ起きかわからない災害のために、消防団員も真剣に取り組んでいました。
本市では、これから災害シーズンに入りますが、万一のために市民一人一人が災害への備えを心がけましょう。



避難をして、消防団員の防水を見守る子供たち



各分団の水防工法を見守る消防団員たち

消防団員全員集合

国分川で夏期演習



注水競争…日ごろ鍛えた放水技術を競い合った

防災訓練のあと、市消防団夏期演習が国分川岡豊橋下流で行われ、各分団が「かん送り競争」「注水競争」で、チームワークや技術を披露しました。

競技の結果は次のとおり。
一位 東部分団
二位 後免分団
三位 大篠分団



堤防決壊を想定し、土のう積みも真剣